

科目ナンバー	FOS-1-001-sn			科目名	民俗学		
教員名	小野 博史			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	日本民俗学は日本各地に伝えられてきた行事や慣行などを調査・研究することを通して、その特徴を示すとともに、それが伝承されてきた背景、そしてどのように伝承されてきたのかを明らかにしてきた学問である。本年度は出生、結婚、葬式など、人が生まれてから亡くなるまでに行う儀礼(人生儀礼)の内容を示しながら、その特徴と意義について考えてゆく。						
到達目標	日本各地に見られる伝統的な行事・慣行と人生儀礼の特徴を理解する。前橋市周辺の行事・慣行などの特徴を理解する。現代人の生活を伝統的な行事・慣行および人生儀礼と関連づけて理解できるようになる。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力		分析し、思考する力	○
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド	○	主体性		関係を構築する力		実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	講義方式による授業となるが、Moodleを用いたアンケートを実施して皆さんが経験した儀礼や見聞きした知識を反映したものとしてほしい。ほとんどの履修生にとってなじみのない日本各地の慣行・行事を紹介することになるので、可能な限りビデオや写真を用いる。また、小テスト前に例題を示して望ましい解答を書くコツを解説する。また小テスト後に解答例を示して解説する。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		課題解決型学修			
受講条件 前提科目	Moodleを用いたアンケートに回答できる方に限る。						
アセスメントポリシー及び評価方法	アンケートへの回答(40パーセント)、授業内テスト(20パーセント、1回実施)と学期末テスト(40パーセント)で評価する。評価方法については1回目の授業で詳しく説明する。						
教材	教科書は使用しない。毎回の授業時にプリントを配布して講義をすすめる。						
参考図書	新谷尚紀他編 2003『暮らしの中の民俗学3 一生』吉川弘文館／群馬県史編さん委員会編 1982『群馬県史資料編26 民俗2(信仰・民俗知識・郷土芸能・人の一生)』群馬県／池田秀夫他編 1988『群馬の民俗2 人の一生』みやま文庫。※この他必要に応じて授業中に紹介する。						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	ガイダンス(授業の概要) 授業で扱う伝統的な儀礼の一例として大学周辺の事例を取り上げながら、授業の目的や進め方について説明する。また評価方法についても詳しく述べる。						
授業外学修内容						時間数	
2週目							
授業学修内容	日本の民俗学の特徴 日本の民俗学は柳田国男が確立したと言える。柳田国男の生涯とその研究を概観しつつ、日本の民俗学の考え方や研究方法の特徴について解説する。						
授業外学修内容						時間数	
3週目							
授業学修内容	安産祈願の方法 出産を無事に済ませることを願う安産祈願は現在でもごく当たり前に行われている。その多様なあり方について示す。						
授業外学修内容						時間数	
4週目							
授業学修内容	出産と産婦の生活 出産後、産婦(出産後の女性)と生まれたばかりの子どもは部屋の中から出ることを禁じられることが多かった。その理由について解説する。						
授業外学修内容						時間数	

容			
5週目			
授業学修内容	子どもの成長と儀礼1: 出生から初めての誕生日 子どもの誕生からしばらくの期間、多種多様な儀礼が行われる理由について考える。		
授業外学修内容	授業後に七五三に関する各自の体験についてのアンケートに回答する。	時間数	0.5
6週目			
授業学修内容	子どもの成長と儀礼2: 七五三の今と昔 七五三に着飾って記念撮影し寺社を参拝する儀礼は現在盛んに行われている。その歴史について概観する。 また、07回目に実施する授業内テストの出題傾向と対策について解説する。		
授業外学修内容	授業後に次回実施する授業内試験(小テスト)の対策として06回目までの資料を整理する。	時間数	2.5
7週目			
授業学修内容	授業内テスト 授業内テスト(小テスト)を実施する。500文字程度の文章を読んで、設問について論述する。試験時間は30分。テスト後、解答例を示して解説する。		
授業外学修内容	授業後に自身の解答を振り返る。	時間数	1
8週目			
授業学修内容	若者と娘の日常 日本村落に存在した年齢の近い者同士が同じ場所に集まる若者宿・娘宿や、青年団組織の見てゆくことで、過去の友人関係と若者・娘の組織の特徴について考える。		
授業外学修内容	授業後に恋愛と結婚に関するアンケートに回答する。	時間数	0.5
9週目			
授業学修内容	恋愛と結婚、性規範1 日本の村落における恋愛や男女交際の特徴と、その変化について検討する。		
授業外学修内容		時間数	
10週目			
授業学修内容	恋愛と結婚、性規範2 恋愛や男女交際の変化によって、結婚の方法がどのように変化したのかを見てゆく。		
授業外学修内容	授業後に結婚式に関するアンケートに回答する。	時間数	0.5
11週目			
授業学修内容	さまざまな結婚の形式1 近年、派手な結婚式を行わない「ジミ婚」や結婚式を挙げない「ナシ婚」が増えているとされるように結婚式のあり方は変化している。近年の変化について考える。		
授業外学修内容		時間数	
12週目			
授業学修内容	さまざまな結婚の形式2 日本各地に見られる伝統的な結婚生活の特徴について見てゆく。		
授業外学修内容	授業後に葬式に関するアンケートに回答する。	時間数	0.5
13週目			
授業学修内容	葬式の意義 葬式には複雑な儀礼が数多く含まれている。その特徴を整理して葬式の儀礼とその意義について解説する。		
授業外学修内容		時間数	
14週目			
授業学修内容	葬式の衣装・道具・食事 葬式に用いられる衣装や道具、食事に注目して、人の誕生や結婚の儀礼との共通点を考える。		

授業外学修内容		時間数	
15週目			
授業学修内容	先祖になるまで 亡くなった後も人生儀礼は行われる。盆に行われる様々な儀礼から、日本における死後の人生儀礼の特徴を解説する。		
授業外学修内容	授業後に前期末試験の対策として15回目までの資料の整理。	時間数	4
上記の授業外学修時間の合計		9.5	
その他に必要な自習時間		80.5	

Number	FOS-1-001-sn	Subject	Folklore			
Name	小野 博史 (Ono Hiroshi)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2	
Course outline	Japanese folklore studies is a discipline to investigate and study events and practices in various places in Japan, to show the characteristics of Japanese culture and to clarify the change and background of culture. This year I will describe the features and significance of the rite of passage, for example for example rite to birth, rite to marriage and rite to ancestorship.					